



## 研究部会報告

### ● 待ち行列 ●

・第 180 回

日 時：10 月 16 日(土) 14:00~16:30

出席者：26 名

場 所：東京工業大学 西 8 号館(W)809 号室

テーマと講師：(\*は講演者)

(1)「スペクトル法による非割り込み優先 BMAP/G/1 待ち行列」

\* 西村彰一 (東京理科大学)

2 クラスの客が BMAP に従ってサービス窓口に着し、クラス 1 の客が非割り込みで優先的にサービスされる待ち行列モデルについて、平衡状態における各クラスの客の系内人数同時確率分布が、スペクトル法を用いて導かれた。このアルゴリズムで同時分布が効果的に計算でき、また現実のトラヒック解析へも応用可能であることが示された。3 つ以上のクラスに拡張可能かどうかなど、活発な質疑が行われた。

(2)「センサネットワークの性能評価尺度と稼働率評価

法について」

\* 土屋利明, 斎藤 洋, 南 裕也 (NTT)

ユビキタスサービスを実現するための有力な技術であるセンサネットワークの概要が説明された。また、センサネットワークの稼働率について、直列型およびリング型のトポロジーを仮定した場合の解析結果が報告された。今後実際に導入が予想される様々なセンサ事例との整合性に関するコメントなど、多くの質疑がなされた。

### ● OR/MS とシステム・マネジメント ●

・第 4 回

日 時：10 月 23 日(土) 15:00~17:00

出席者：8 名

場 所：東京工業大学百年記念館 2 階第 1 会議室

テーマと講師：

「情報システム学と組織知能」

渡邊慶和 (岩手県立大学)

組織情報システム研究は組織技術と情報技術研究からなっている。特に、学部の 2003 年度の JABEE 審査 CS/IS 両プログラム同時合格及び CS/IS 教育プログラムの説明がなされ、松田武彦の提唱した「機械知能と人間知能の交絡」という組織知能の概念と情報システムの側面についての議論がなされた。